



### 3 西区のごみ減量への取り組み

先月号では、ごみ処理に必要な費用や環境負荷、ごみ減量の必要性などについてお知らせしました。

そこで、今回は区内にある西清掃事務所で今年度から予定しているごみ減量への取り組みを紹介いたします。

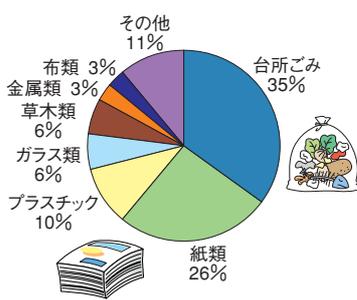
#### ごみ減量メニューを作成

家庭ごみの35割を占める「台所ごみ」と26割を占める「紙類」(比率はいずれも平成13年度)は減量の最優先ターゲット。また、「容器包装プラスチック」も、まだ5割近くが燃やせるごみに出されていますが、これをリサイクルに回せば、廃棄ごみの減量が図られ、焼却処分による二酸化炭素排出も防げます。

この3つのごみを重点的に減らすため、「ごみ減量レシ

ピ」や「ごみ減量家計簿」など、家庭でできる減量メニューを作成する予定です。

札幌市のごみ重量割合

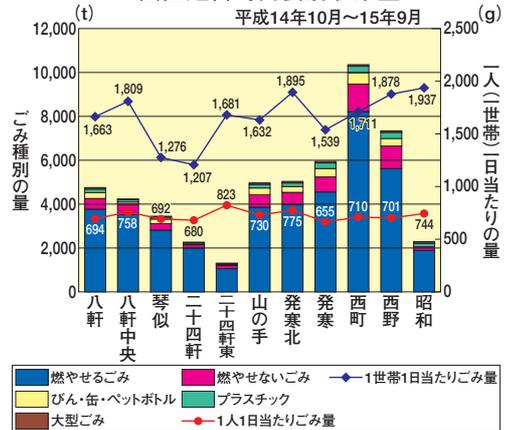


#### お知らせします。ごみのこと

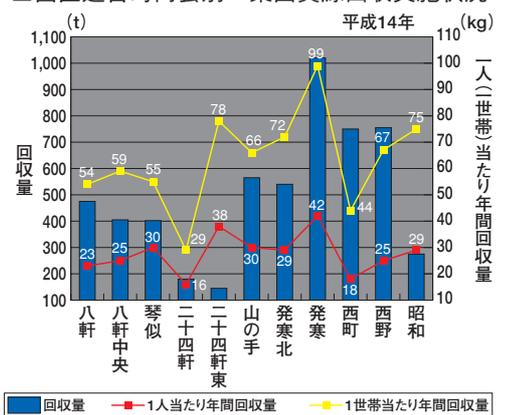
普段、何げなくごみを出しているけれど、「自分の地域のごみの量は?」、「全市や西区全体と比べると?」。そんなことを考えたことはありませんか。

ごみの減量の第一歩は、ごみの現状を知ることから。そこで、市が集めているごみの

■西区連合町内会別収集量



■西区連合町内会別 集団資源回収実施状況



収集実績や地域で行っている集団資源回収の実績を基に、連合町内会を単位として、月別・ごみの種類別排出量や、一人一日当たりの排出量などをまとめ、定期的に情報提供をします。

また、同時に、地域別のごみの減量目標も参考にお知らせします。個人、グループ、地域のみならずごみ減量に取り組むきっかけにしてみてもいかがですか。

#### みんなでリサイクルしませんか?

地域で取り組んでいる「集団資源回収」。

町内会や学校などの実施団体ごとに登録をして、回収量に応じて市から奨励金をお支払いしています。ごみステーションに出せば

焼却される新聞紙などの紙類も集団資源回収に出せばリサイクルされ、森林保護に役立ちます。

西区での登録団体数は、現在350。廃棄ごみを減らすためには、地域単位での取り組みが大きな力となるのです。区内全域で実施されることを目標に、町内会を中心に参加を呼び掛けていきます。

以上の取り組みは、7月からをめどに実施します。なお、関連の資料・印刷物は出前講座などでの配布のほか、区役所など市の施設で配布する予定です。

ごみの減量は、環境美化にもつながります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

14 TEL (664) 0053

## 広告欄